

講習会

「鋼構造柱脚設計施工ガイドブック」

主催 日本建築学会 構造委員会 鋼構造運営委員会

後援 (予定) 開催地都府建築士会、開催地都府建築士事務所協会、関西建築構造設計事務所協会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター、日本鋼構造協会、日本鉄鋼連盟、全国鐵構工業協会、鉄骨建設業協会、高力ボルト協会、日本ねじ工業協会、建築用アンカーボルトメーカー協議会

主旨 鋼構造建築物の柱脚はこれまでの震災による被害報告が多い部位であり、鋼とコンクリートが一体となる多様なディテールであるため、実務の設計および施工で対応が難しい事例が多い。柱脚の設計については本会の『鋼構造接合部設計指針』に示しており、2001年に発刊後改定を重ねて2012年に第3版を刊行している。また、本会から接合部に関連する書籍として、代表的な二種類の接合法を対象を特化した『高力ボルト接合設計施工ガイドブック』『溶接接合設計施工ガイドブック』を発刊しており、設計と施工をあわせて分かりやすく解説したガイドブックとして実務で有効活用されている。このような背景から、今回、対象を鋼構造建築物における柱脚に特化し、力学挙動と設計法の関わりを解説し、あわせて施工上の留意点を解説する『鋼構造柱脚設計施工ガイドブック』を発刊する。鋼構造に携わる設計・製作・施工・確認に関する実務者をはじめ、

鋼構造を学ぶ学生などの初学者にも分かりやすい内容とすることを意識した。

本会では、本書の刊行を機に主要内容を解説する講習会を企画しました。多くの方々の参加を期待いたします。

[目次] 1章 鋼構造の柱脚の基本 3章 施工
2章 設計 4章 柱脚の地震被害

参加費 (テキスト代含む)

1. 日本建築学会会員 9,000 円
2. 後援団体会員 11,000 円
3. 上記以外 14,000 円

テキスト

※一般販売は講習会終了後となります。

『鋼構造柱脚設計施工ガイドブック』、B5判、約120頁

申込方法* 下記いずれかの方法でお申し込みください(会場により異なります)。お電話での申込みは受け付けておりません。

①**参加申込書(郵送)による申込み** 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した [2 頁目の参加申込書](#) (←クリックしていただいても書式が出ます) と参加券送付用封筒 (82円切手貼付、宛名記入) を同封し、お申し込みください。

②**WEBからの申込み** 日本建築学会ホームページ「催し物・公募」からお申し込みください(参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。 <http://www.aij.or.jp/>

開催地・期日・会場・定員・申込方法・申込先・参加費支払い方法

開催地	期日	会場	定員	申込方法*	申込先	参加費支払い方法
東京	2017年 2月24日(金)	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	220 名	①	日本建築学会 講習会「鋼構造柱脚ガイドブック」係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2057	○銀行振込 ・三菱東京 UFJ 銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 シヤ)ニホンケンチクガツカイ ○現金書留
				②	https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=1674	○クレジットカード決済 ※領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、必要な方はその旨を通信欄にお書きください。当日、休憩時間に受付にてお渡します。
大阪	3月1日(水)					

大阪会場の受付は、定員に達したため終了しました。

プログラム

開催地	期日	時間		休憩	時間		休憩	時間	
		10:30~11:10	11:10~12:10		13:00~13:30	13:30~14:20		14:35~15:35	15:35~16:15
		柱脚の基本、アンカーボルト	設計：露出柱脚		設計：根巻き柱脚	設計：埋込み柱脚		施工	柱脚の地震被害
東京	2月24日(金)	増田浩志 (宇都宮大学)	吉敷祥一 (東京工業大学)		田中 剛 (神戸大学)			清成 心 (清水建設)	山田 哲 (東京工業大学)
大阪	3月1日(水)	増田浩志 (前掲)	吉敷祥一 (前掲)		浅田勇人 (神戸大学)			軸丸久司 (日建設計)	吉敷祥一 (前掲)

※司会は、東京会場：寺田岳彦(清水建設)、大阪会場：渡辺律夫(支部役員/大林組)です。

※講師は都合により変更することがあります。